



災害等廃棄物処理事業費補助金

平成30年度第2次補正予算額（案）

1,886百万円

【内訳】北海道地震 1,481百万円、大阪地震 8百万円、
台風21号 384百万円、その他 13百万円

環境再生・資源循環局
廃棄物適正処理推進課

背景・目的

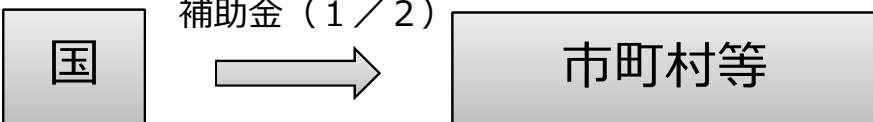
北海道胆振東部地震、大阪北部地震、台風21号、等により発生した廃棄物を適正かつ円滑・迅速に処理することにより、地域住民の生活環境の保全を図ることを目的としている。

【根拠法令】

○廃棄物の処理及び清掃に関する法律

第22条 国は、政令で定めるところにより、市町村に対し、災害その他の事由により特に必要となった廃棄物の処理を行うために要する費用の一部を補助することができる。

事業スキーム



事業概要

(1) ごみ処理

市町村（一部事務組合、広域連合を含む。）が行う、災害のために実施した生活環境保全上、特に必要とされる廃棄物の収集、運搬及び処分に係る事業に要する費用に対する補助。

(2) し尿処理

市町村（一部事務組合、広域連合を含む。）が行う、特に必要と認められた仮設便所、集団避難所等により排出されたし尿の収集、運搬及び処分に係る事業（災害救助法に基づく避難所の開設期間内のものに限る。）に要する費用に対する補助。

期待される効果

災害廃棄物の適正かつ円滑・迅速な処理を支援することにより、被災市町村における早期の復旧・復興が図られる。

イメージ



① 仮設トイレのし尿
収集・運搬及び処分



② 片付けごみの収集
・運搬及び処分



③ 損壊した家屋等の
がれきの収集・運搬及び処分